

深山ハイキング

深山は、三府県にまたがる山脈の最深部の山であり、山名の由来もここから来ています。北摂最高峰の深山は標高約 791m、山頂には深山レーダー雨量観測所と深山神社の鳥居があり、石塚が祀られています。

【活動時期】概ね3月から10月までの晴天時。

【対象】小学生から大人までOKです。

【実施人数】特に制限はありません。

【説明】深山ハイキングコースは、登山道を歩き熊笹の茂る高原に出ると山頂が見えてきます。山頂には立木がないため、360度の大絶景を楽しむことができ、園部市街地や天気の良い日には大阪湾まで眺めることができます。

【登山ルート】少年自然の家 → 約 1.5 km → ハイキングコース起点 → 約3km → 深山山頂(全長片道約 4.5 km)

【準備物】水筒、雨具、タオル、防寒具、軍手、ティッシュペーパー、ビニール袋などをひとまとめにしてリュックに入れます。服装は、長袖シャツ、長ズボンで帽子があると良いでしょう。

【所要時間】少年自然の家から山頂までの所要時間は、途中の休憩時間を含め往路で約2時間程度、復路で約1時間30分程度です。これに加えて、山頂での滞在時間を見込んでください。



【ハイキングコース起点】

【深山山中】



【レーダー雨量観測所】



【深山山頂】



【深山神社】

【その他】急な坂がありますので、しっかりした靴を履きましょう。

ハイキングコースの途中にトイレはありません。

【ポイント】

登山では、バテないように自分に合ったペースを維持することが重要です。

ムダな力を使わず、自然な歩き方を目指しましょう。

登りでは、かかとやつま先から着地すると関節を痛めやすく、疲労の原因になるため、真上からしっかり体重をかけて足の裏全体で静かに着地をするよう心がけましょう。

また、一定のスピードでゆっくりとしたペースで歩くと疲れにくく安全な山歩きができます。

下りでは、腰が引けていると足が滑りやすくなって危険です。上体をまっすぐ保ち、歩幅を狭く、刻んで歩くことでひざへの負担を小さくすることができます。

事前にヘビ・ハチ・ウルシなど危険動植物を学習し、情報を得ておきましょう。

深山ハイキング

深山ハイキングコースは入口から山頂まで約3km、
 天気の良いときは、山頂から大阪湾まで眺めることができ、
 山頂には木立が無いので360度の大絶景が楽しめる！



標高791m

こっちは、車も通れるコンクリートの道なんだね！

中国交差等道路
一般車通行禁止

ゲートがあるよ！

花をよ〜く見ると、
カゲキョウの足跡があるかも！

雨量観測



深山神社からは、一帯見渡せる景色が望めます。



北峰山頂から見た、秋の景色。

北峰山頂で景色を見渡し
ながらの休憩は最高！

南峰山頂



落葉ポイント！
一本休憩



豊穣にびっくら息な上り坂

見過ごさないでね！



一般車道から風をひけて！

731

ほらがたわトンネル

173

◆◆コースの情報◆◆

- ・急な坂があるので、しっかりした靴を。
- ・コースの中にトイレはありません。
- ・ハイキングコースの下山道は観音所の管理道を歩くコース案内です。

るり溪、通天塚付近、ポテポテパーク等
ミツバツツジの開花。(4月下旬～5月上旬)



ポテポテパーク等 ミツバツツジ

54



自転車の場合
 ●大阪方面から：新神高速「池田木都呂」インター下車、国道173号線を東部方面へ、「ほらがたわトンネル」通過後すぐ右が、国道54号線を西部方面へ(宮原駅)方面へ。
 ●京都方面から：国道9号線を西(嵯峨山)方面へ、「通天」インターより京都府道6号を利用、「豊前」インター下車、右折し国道19号線西側市外方面へ、国道交差点で国道477号線・国道54号線を南山方面へ、天引トンネル手前の新敷交差点を右折。
電車の場合
 ●JR「京都」駅よりJR嵯峨野線に乗車、「豊前」駅下車。西側新西口より、京阪京都交通バス8日経乗車、「八田」下車、いりるバスに乗り換え「るり溪」下車。(るり溪入口から通天塚までの区間は別の乗車を併せて楽しめる方は、京阪「るり溪」または「るり溪」下車。)
 ●るり溪方面へのバスは、時刻表によって乗車点が異なりますので、ご注意ください。
 バスのご案内：ほらがたわトンネル <http://www.dorurika.co.jp/kawa/>

問合せ：南丹市役所 観光課 電話0771-68-0050